

令和7年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	25063									
講習名	京都の伝統産業をめぐるフィールドワーク（国際理解教育の視点から）									
講習活用区分	<input type="radio"/> 自主研修	<input type="radio"/> 中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）								
	<input type="radio"/> 兵庫県15年研・20年研等、神戸市アドバンス教員研修									
実施日時	令和7年8月7日(木) 9:55～17:00								振替対応	無
募集人数	12人		最小開講人数	3人						
実施形態・会場	対面型									
	京都伝統産業ミュージアム他					教室	京都伝統産業ミュージアムのエントランス（入り口付近）			
対象校種	<input type="checkbox"/> 保育士	<input type="checkbox"/> 幼稚園教諭	<input type="checkbox"/> 小学校教諭							
	<input type="checkbox"/> 中学校教諭	教科指定：無	<input type="checkbox"/> 高等学校教諭	教科指定：無						
	<input type="checkbox"/> 特別支援学校教諭	<input type="checkbox"/> 養護教諭	<input type="checkbox"/> 栄養教諭	その他対象：						
対象職位	<input type="checkbox"/> 若手	<input type="checkbox"/> 中堅	<input type="checkbox"/> ベテラン	<input type="checkbox"/> 学校管理職	<input type="checkbox"/> トップリーダー					
担当講師	講師1	氏名：吉田 夏帆	所属：兵庫教育大学							
	講師2	氏名：松下明日香	所属：四條畷学園短期大学							
	講師3	氏名：関谷 祐史	所属：関西学院大学大学院							
到達目標	①フィールドワークの作り方のヒントが得られる。 ②フィールドワークの実践事例が体感できる。 ③フィールドワークの学びの評価方法が分かる。									
講習目的・内容	本講座では、国際理解教育の視点から、京都の伝統産業や文化をめぐるフィールドワークを実施する。まずはフィールドワークの学びの視点や作り方、評価方法等について学ぶ。その上で、フィールドワーク本番では、国際的な視点から京都の伝統産業を探究されている地元の方や、その伝統産業の職人の方々より直接お話を伺い、国際理解教育の視点から京都の文化を捉え直すことを試みる。 <input type="checkbox"/> 探究活動を含む <input type="checkbox"/> 省察を含む									
講習計画	【時間】		【内容】							
	9:55	～	10:00	オリエンテーション						
	10:00	～	13:00	京都と伝統産業等に関する講義+館内視察+京コマに関するフィールドワーク（於：京都伝統産業ミュージアム）						
	14:00	～	16:30	移動+和鏡に関するフィールドワーク（於：山本合金製作所）						
	16:30	～	16:55	フィールドワークにおける学びの振り返り						
	16:55	～	17:00	アンケート						
		～								
		～								
受講者の方へ	・各会場の空調につきまして、当日の気温等に応じて調整しておりますが、会場によっては、どうしても吹き出し口とその他の場所で温度差が出てまいります。講習当日は体温調節のしやすい服装でお越しください。 ・当日は9:40までに京都伝統産業ミュージアムのエントランス（入り口付近）にご集合ください。遅刻厳禁でよろしくお願いたします。 ・京都伝統産業ミュージアムの入館料（500円）やフィールドワークに係る食事代や交通費は、受講者負担になります。 ・事前にオンデマンド課題を提示する可能性があります。									
その他										